

朝日村地域公共交通活性化協議会

平成20年7月28日設置
平成21年3月26日連携計画策定



朝日村

概要

地元バス事業者の路線バス廃止により、代替バスとして福祉バス等により住民の足の確保に努めてきたが、利用者の減少による経費負担増や民間事業者の更なるバス路線廃止が提案されるなど厳しい状況にあるため、平成20年度に協議会を設置、連携計画を策定した。平成21年度は実証運行初年度としてJRへの接続(松本市、塩尻市など)のための定時定路線バスと、デマンドタクシー(村内の交通弱者の足の確保)の2系統を運行し、地域の公共交通を総合的に実施した。今年度は実証運行二年目として、初年度運行の利用状況や住民要望を考慮し、より利用しやすい公共交通を目指し、事業を実施する。

○新公共交通システムの運行

実証運行2年目(4月1日～)

- ・定時定路線・・・広丘線(平日運行、1日9本)
- ・デマンドタクシー・・・村内巡回(毎日運行、8時～6時)
(利用料 大人/100円 子ども/無料)

運行環境の整備

- 定時定路線用バス・・・運行時間・路線改善
- デマンドタクシー・・・運行時間1時間延長、村外接続ポイント1ヶ所追加

○事業内容の改善・次年度の運行準備

- ・次年度の運行内容の変更点を検討
- ・各自業者との調整及び住民への周知
- ・許認可申請
- ・地域公共交通活性化・再生総合事業の申請

